

平成27年7月30日

守谷市議会議長 殿

委員長： 高橋 典久 印

報告者： 高梨 隆 印

## 文教福祉常任委員会視察・研修報告

標記の件について、次のとおり 実施 ・ 参加 したので報告します。

視察・研修日	平成27年7月16日（木）
視察・研修場所	龍ヶ崎市役所・龍ヶ崎済生会病院併設・なでしこ保育園
視察・研修項目	病児・病後児保育について
参加者	守谷市側 文教福祉常任委員会委員6名（高橋典久，高梨恭子，川名敏子，佐藤剛史，渡辺秀一，高梨隆）事務局職員2名
	相手側 健康福祉部・こども課副参事兼課長補佐 稲葉 通
視察・研修目的	龍ヶ崎市の病児・病後児保育について実施施設の概要を視察する。
視察・研修内容	龍ヶ崎市の病児対応型の保育事業を学ぶ。
視察・研修総括 （今後の取組み等）	龍ヶ崎市の病児保育について実施施設の概要を視察することにより、守谷市の病児・病後児保育の参考とする。

## 視察・研修内容

### 龍ヶ崎市の病児・病後児保育について

#### 1、病児・病後児保育の実施施設と類型

病児対応型	龍ヶ崎済生会病院・なでしこ保育園
病後児対応型	ことり保育園・まつやま中央保育園 まつやま大宮保育園
体調不良児対応型	ときわ保育園・しらはね保育園・ながと夢保育園

#### 2、龍ヶ崎市の病児対応型保育事業の概要について

##### (1) 事業導入の経緯について

##### (2) 予算額について

##### (3) 導入にあたっての問題点

認可外保育施設での配置基準

感染症と感冒との区別

補助申請

##### (4) 実施状況についての説明

利用延べ人数の実績

利用者の評判など・・・幼児対応型は近隣にはないので安心できる

手続きが複雑なので簡単にしてほしいとの声

##### (5) 今後の課題について

●保護者の就労形態による違い

短時間認定は8時～16時その後は延長保育となる

10時～17時までは延長保育料が必要

●子どもの利益よりも保護者の利益が優先されるのはどうか

●子育て支援としての利便性の追求のほかに親としての責任や親子関係の醸成などの問題もある

●病児の保育を行政が見守れる社会とは親が子育ての責任を担う部分と社会全体として支援を分けて考慮すべきとの意見がある。

●利用率は幼稚園児と保育児の合計2782人中172人が利用し、利用率は6.4%である。

##### (6) なでしこ保育園の視察

済生会病院に行き施設内の保育園の見学をした。